

問い合わせ先  
交通部整備課  
整備課長 鈴木 彰一  
TEL099-250-9800(内線 2650)

平成19年12月4日  
第十管区海上保安本部



第十管区海上保安本部では、管内で初めてとなる高光度LED灯器を湯島灯台（上天草市大矢野町）及び縄瀬鼻灯台（薩摩川内市上甕町）に導入しました。

灯台等の光源については、白熱電球のかわりに省電力で視認性の良いLED光源を昭和63年度から採用し、防波堤灯台や灯浮標等に整備してきましたが、光度380カンデラで、光達距離は5海里（約9km）程度のものでした。

しかしながら、近年LED素子の高輝度化等の技術開発により強い光を発する高光度LED灯器が開発され、平成18年度から導入が開始されました。

この高光度LED灯器は、高輝度LED素子とレンズにより光度3,700カンデラの強い光を発し、光達距離は12海里（約22km）です。

なお、全国の高光度LED灯器の整備状況は下表のとおりです。



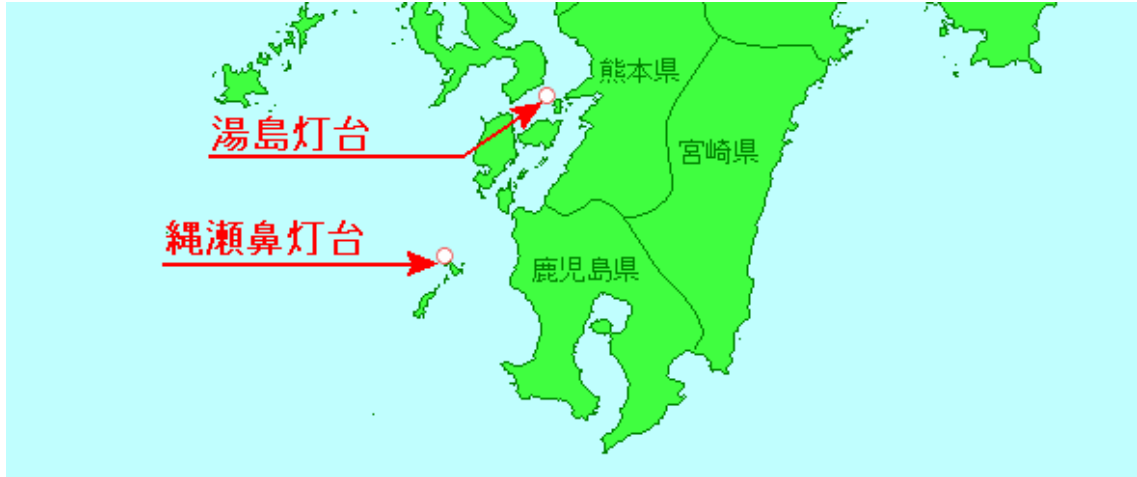
| 標識名    | 管区  | 設置年月日       |
|--------|-----|-------------|
| 沖ノ鳥島灯台 | 三管区 | H19. 3. 16  |
| 湯島灯台   | 十管区 | H19. 10. 25 |
| 縄瀬鼻灯台  | 十管区 | H19. 11. 6  |

※LED (light-emitting diode) : 発光ダイオード

高光度LED灯器のLED素子数 3,240個 (1段180個×18段)

# 高光度LED灯器整備箇所等

【標識位置図】



縄瀬鼻灯台



湯島灯台

